



水泳（プール）学習

5年ぶりにプールサイドに子供たちの歓声が響きました。
事前にお知らせしたとおり、本校のプールは使用できなくなってしまったので、阿見町民プール（阿見中学校敷地奥）で実施することになりました。学校から移動しての水泳学習ということで、着替えや移動時間を含めて午前中4時間を2日間実施します。もともと水泳学習は年間10時間程度行うことになっています。

【5年生。1回目が中止となり、待ちに待って笑顔いっぱいでした。】



小学校の教育課程は、低中高学年に指導事項が分かれています。
学習指導要領の水泳学習の場合を、簡単にまとめると

- 低学年；「水遊び」。「水の中を移動する運動遊び」「もぐる・浮く運動遊び」
仲良く運動する。水遊びの心得を守って安全に気を付ける。など
- 中学年；「水泳運動」。「浮いて進む運動」「もぐる・浮く運動」け伸びや初歩的な泳ぎ方、水泳運動の心得を守って安全に気を付ける。など
- 高学年；「水泳運動」。「クロール」「平泳ぎ」「安全確保につながる運動（背浮き）」
自己の能力に適した課題の解決、記録への挑戦の仕方を工夫する。
水泳運動の心得を守って安全に気を付ける。など

どの学年でも、学習中に考えたことなどを友達と交流することが重要視されています。
また、水中からのスタートを指導することになっていて、飛び込みスタートは行いません。

指導事項は、このようになっていますが、子供たちの実態は様々で、低学年でも泳ぎの上手な子もいれば、高学年でも苦手な子もいます。ですから、水泳学習の始めには、子供たちの実態を把握する必要があります。指導事項を基本としながらも、それぞれの技能に合わせて、じっくり取り組むコースやチャレンジするコースなど、意欲がわくような水泳学習になるよう指導法を考えています。

ところで、水泳学習は、命にかかわる事故につながることも考えられます。そこで、学年に応じて水位を調節するなど、安全面には十分な注意を払っています。当日の体調や天候にも左右されることが考えられるので、当日に健康の確認には保護者の皆さんにもお手数をおかけします。

水泳学習の時期は、毎朝、担当者が気温・水温を計測します。
いくら暑くても、雨天や雷光、強風では実施できません。日差しのある日でも、『水温と気温が共に23度以上で、その差が5度以下』でなければ水泳学習を行えないことになっています。

今年はバスで移動して水泳学習を実施することになったため、直前の判断となることがあります。子供たちや保護者の皆さんに心配をかけることになりご迷惑をおかけします。

【プール管理日誌。毎回記録を残します。】

学年での授業となるため、担任の他に3人程度が同行して授業を行います。水中での指導、外から全体を観察するなど役割を分担します。授業者は緊急連絡用に携帯電話を携帯しAEDもプールサイドへ持っていきます。先生たちもコロナ禍以降、数年ぶりの水泳指導です。初めての先生もいます。十分な準備運動、体調の見極め、プールの水質管理、水泳学習の指導法など、事前に現地プールで研修を行って授業を行っています。先日、他県の水泳学習で痛ましい事故が起きたこともあり、一層注意しながら学習を進めています。

保護者の皆さんが学校で受けた水泳学習は、どのようなものでしたか？ご家庭でお話していただくと子供たちも喜ぶのではないのでしょうか。

子供たちが笑顔で楽しく、なおかつ、真剣に、安全に気を付けて、水泳の技能を高めたり、友達とも交流を深めたりできるように授業を進めていきます。

プール管理日誌【本郷小学校】				
令和 年 月 日	曜日	天気	(ほろ)	
校務	教務	記入者		
気温 (℃)	1時限	2時限	3時限	4時
水温 (℃)	30		30	
日照度 (mg/L)	27		29	
透明度 (O・x)	1.2		0.7	
雑物等 (O・x)				
薬イ等 (PH)				
学年	年	82	人	